

1. 目標

包括目標(Goal)

呼吸器疾患の患者を対象とした基本的診察技能を身につけ、患者・家族に配慮した診療を実施し、担当疾患の診断、治療法を上級医の指導の下に実施することができる。

個別目標 (Objectives)

1. 呼吸器患者の身体診察（特に胸部）を行い、上級医に報告およびカルテ記載ができる。
2. 呼吸器領域の疾患の主要な病態、診断、治療が理解できる。
3. 担当患者の情報をまとめ、プレゼンテーションできる。
4. 担当患者の問題点を抽出し、アセスメントできる。
5. 胸部レントゲン、胸部CTの読影ができる。
6. 血液ガス検査、肺機能検査、6分間歩行試験など通して呼吸不全の評価ができる。
7. 胸腔穿刺ができ、胸水の評価ができる。
8. 気管支鏡検査の適応を判断できる。
9. 患者およびその家族に対して、良好なコミュニケーションを確立することができる。
10. 患者およびその家族に対して、わかりやすく説明することができる。
11. 他の医療従事者と良好な関係性を築くことができる。

2. 方略

1. 新患カンファレンス、チャートラウンドにおいて、担当患者のプレゼンテーションを行い、病態のアセスメント、治療方針を提案する。
2. グループ回診などで積極的に身体診察を行う。
3. 呼吸機能検査、6分間歩行検査、FeNO検査などを行い評価する
4. 上級医とともに画像読影を行う。
5. 上級医とともに治療計画を立てる。
6. 動脈採血トレーニング（血液ガス検査の評価）。
7. 胸腔穿刺トレーニング（胸水の評価）
8. 気管支鏡検査トレーニング（主に内腔観察、吸痰など）

(呼吸器内科) 臨床研修プログラム

週間スケジュール

	月	火	水	木	金
集合時間 場所	8:00 医局 新患カンファ 抄読会	回診準備	8:00 B5トクタールーム 新患カンファ	8:00 B5トクタールーム 新患カンファ	8:00 B5トクタールーム 新患カンファ
午前	グループ回診	9:15 チャートラウンド 教授回診 退院カンファ	グループ回診	グループ回診	グループ回診
	気管支鏡検査		病棟業務	病棟業務	気管支鏡検査
	病棟業務				病棟業務
午後	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務	病棟業務
	17:00 第3講義室 4科合同カンファ				

病棟： B5病棟（感染性疾患、病床の関係で他病棟のことあり）

医局： 共同利用研究棟 4階

3. 評価

EPOC 2で評価（形成的評価）

4. 指導医（指導医養成講習会を受講した医師）

井上博雅 水野圭子 町田健太郎 榎 博晃 末次隆行 三山英夫 隈元朋洋、窪田 幸司